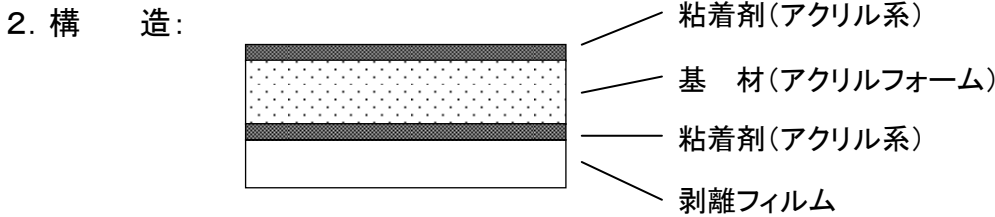


アクリルフォーム構造用接合テープ (ソフトタイプ)

Y-4630F(0.80mm) Y-4609(0.80mm) Y-4615(0.40mm)

1. 概要: アクリルフォーム構造用接合テープ(ソフトタイプ)は、VHBの柔軟かつ強靱なアクリルフォーム技術に応用し、柔軟性をより高めるとともに、耐熱特性の改善を行なった製品です。



3. 特長: VHBのもつ数々の特長に加えて次の特長があります。

1. 低温下における初期接着力の向上
2. 耐寒、衝撃性能の向上
3. 耐熱保持性能の向上
4. 切れにくい剥離フィルムを使用

4. 使用方法:
1. 接着する材料表面の油分、水分、埃を除去してください。
 2. 圧着はプレス、またはローラー等の治具により、接合部に50N/cm²以上の圧力を加えて接着して下さい。
 3. 作業環境が5℃以下の場合、テープ及び被着体を加温することにより、初期接着性を向上することができます。
 4. 接着しにくい材料には、専用プライマーにより接着性を向上させることができますのでご相談下さい。
 5. テープは直射日光を避けた室内にて保管して下さい。

5. 一般物性:

		一般用接着剤付き		
製品番号		Y-4630F	Y-4609	Y-4615
色		白色不透明	灰色不透明	白色不透明
厚み	テープ(mm)	0.80		0.40
	剥離フィルム(mm)	0.07	0.05	
フォーム密度(g/cm ³)		0.65		
引張強度及び 破断伸び率	(N/cm ²)	49		
	(%)	600		
25%圧縮応力(N/cm ²)		55		

試験方法:

- 厚 　　　み : 接触面5mm径のダイヤルゲージ使用(JIS Z 0237)
 引張強度及び伸び率 : ダンベルカッター(JIS 3号)にて長さ方向に打ち抜き、剥離紙を剥がして500mm/分にてテープのみを引っ張った際の破断時強度及び伸びより求める
 25%圧縮応力 : 厚み方向に25%圧縮時の強度及び歪みより求める(10mm/分)

6. 電気的特性:

	Y-4630F	Y-4609	Y-4615	備考
絶縁抵抗 (MΩ)	1.0X10 ¹³	1.1X10 ¹³	1.3X10 ¹³	JIS C 2130
体積抵抗率 (Ω-cm)	6.5X10 ¹¹	6.6X10 ¹¹	4.5X10 ¹¹	JIS C 2336
絶縁破断電圧(KV/mm)	9.9	12.0	7.9	JIS C 2110

7. 各種接着性:

		Y-4630F	Y-4609	Y-4615
90度方向剥離力N/cm		27	25	15
T型剥離力 N/cm		13	14	10
剪断接着力 N/cm ²	R/T×72HR	82	82	99
	65°C×3HR	104	101	137
引張接着力 N/cm ²		33	36	34

試験方法:

90度方向剥離力: 対ステンレス板(SUS 304)、裏打ち材は特殊処理したアルミニウム箔(130 μ m)、
 圧着10kgスチールローラー2往復、室温72時間養生、引張速度300mm/分。

T型剥離力: 特殊処理したアルミニウム箔(130 μ m)を両面貼り合せ、圧着10kgスチールロー
 ラー2往復、室温72時間養生、引張速度300mm/分。

剪断接着力: 対ステンレス板(SUS 304)、圧着10kgスチールローラー2往復、室温72時間養生、
 引張速度300mm/分。

引張接着力: 対ステンレスブロック(SUS 304)、圧着10kg重り30秒圧着、室温72時間養生、
 引張速度50mm/分。

8. 温度別剪断接着力:

		Y-4630F	Y-4609	Y-4615
剪断接着力 N/cm ²	-30°C	306	303	316
	0°C	245	243	248
	23°C	82	82	99
	50°C	40	39	46
	75°C	34	33	37
	100°C	29	30	33
	125°C	24	25	25
	150°C	19	20	22
	200°C	13	15	17

試験方法: 対ステンレス板(SUS304)、圧着10kgスチールローラー2往復、室温72時間養生、各温度
 雰囲気測定、引張速度: 300mm/分

9. 被着体別接着性(90度方向剥離力):

		Y-4630F	Y-4609	Y-4615
90度方向 剥離力 N/cm	ステンレス(SUS 304)	27	25	15
	スチール(SECC)	23	24	13
	アルミニウム(H 4000)	20	20	12
	ボンデ鋼板	25	24	19
	アクリル塗装鋼板	17	15	-
	ABS樹脂	16	15	11
	アクリル樹脂	15	13	12
	FRP	13	11	9
	PP樹脂	7	5	-
	PP+K-500処理	19	19	-
	硬質塩ビ樹脂	18	16	11
	軟質塩ビ樹脂	24	25	18
	軟質塩ビ×80°C×168HR	3	3	1
	ポリカーボネート樹脂	17	15	10
	ポリアセタール樹脂	10	7	7
	合板	4	4	3
	合板+C-100処理	15	17	16
	ガラス	12	20	-
	木毛セメント	6	7	4
	木毛セメント+C-100処理	5	7	4
パーチクルボード	8	8	-	
パーチクルボード+C-100処理	15	16	-	

試験方法:
裏打ち材は特殊
処理したアルミニ
ウム箔(130μ
m)、圧着10kgス
チールローラー2
往復、室温72時
間養生、引張速
度300mm/分。

10. 耐薬品性(剪断接着力にて評価):

初期値に対する維持率(%)で示す

薬品その他	浸漬時間	Y-4630F	Y-4609	Y-4615
トルエン	6時間	48	56	49
	24時間	24	23	25
	72時間	13	12	10
エタノール	6時間	71	76	51
	24時間	41	46	20
	72時間	12	17	5
ヘキサン	6時間	69	70	59
	24時間	40	41	35
	72時間	28	31	15
ガソリン	6時間	62	69	64
	24時間	28	31	38
	72時間	16	18	23
切削油	6時間	117	115	98
	24時間	102	108	112
	72時間	109	114	56
水酸化ナトリウム (pH=13)	6時間	76	80	48
	24時間	65	66	34
	72時間	31	43	50
塩酸 (pH=2)	6時間	85	90	48
	24時間	60	79	43
	72時間	66	90	10

試験方法:
ステンレス板SUS
304(30×60mm)を
用いて10kgロー
ラーで圧着し、72
時間室温放置
後、室温(23°C)の
各試薬に各時間
浸漬し、取り出し
直後に剪断方向
に300mm/分の
速度で剥離し、そ
の際の強度を浸
漬前の強度とで
比較し維持率
(%)を示す。

11. 耐候性(剪断接着力にて評価):

		Y-4630F	Y-4609	Y-4615
熱老化試験 (80°C一定)	720時間	203	205	206
	1440時間	200	210	243
	2160時間	194	216	119
湿熱老化試験 (50°C95%RH一定)	720時間	84	80	96
	1440時間	76	81	86
	2160時間	93	90	78
水浸漬試験 (室温の水)	720時間	28	29	51
	1440時間	31	31	40
	2160時間	57	50	30

試験方法: ステンレス板SUS304(30×60mm)を用いて10kgローラーで圧着し、72時間室温放置後、各条件にて所定の時間暴露後取り出し、室温に約24時間放置後、剪断方向に300mm/分の速度で剥離し、その際の強度を暴露前の強度とで比較し維持率(%)を示す。

12. 剪断保持力(被着体:ステンレス):

(単位:mm)

温度	浸漬時間	Y-4630F	Y-4609	Y-4615
室温 (23°C)	500g/cm ²	4.3	4.2	2.9
	250g/cm ²	2.2	2.1	1.0
	100g/cm ²	0.5	0.5	0.2
	50g/cm ²	0.2	0.2	0.1
50°C	500g/cm ²	4.5	4.3	2.9
	250g/cm ²	2.0	2.1	0.9
	100g/cm ²	0.8	0.9	0.2
	50g/cm ²	0.2	0.2	0.1
75°C	250g/cm ²	1.9	1.6	0.9
	100g/cm ²	0.7	0.8	0.2
	50g/cm ²	0.3	0.3	0.2
100°C	250g/cm ²	1.8	1.8	0.9
	100g/cm ²	0.7	0.7	0.3
	50g/cm ²	0.5	0.3	0.1

試験方法: ステンレス板SUS304(30×60mm)を用いて10kgローラーにて圧着し、72時間室温放置後、各温度雰囲気下において重りをつるし、1週間(10,000分)放置後、落下しなかったものについて、剪断変形長さ(mm)を測定した。

13. UL規格746C FILE MH17478

	ABS,硬質塩ビ	ポリカーボネート, PBT	ステンレス,亜鉛メッキ鋼板, アルミ,エナメル塗装,ガラエポ
Y-4615	75°C	90°C	110°C

注)本データシート上の測定データは全てSI単位系にて表記されております。他の単位系での数値が必要な場合は換算の上ご検討下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

●<3M>は、3M社の商標です。



住友スリーエム株式会社
テープ・接着剤製品事業部

〒158-8583
東京都世田谷区玉川台2-33-1
http://www.mmm.co.jp/tape-adh/

Please Recycle. Printed in Japan
© 3M 2009. All rights reserved

カスタマーコールセンター
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで
0570-011-511
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。
受付時間/8:45~17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)
カタログ・サンプルのご請求はファックスで
0120-282-369